

飯館村地域おこし協力隊 おぼた 小幡葉子さんを紹介しします

小幡葉子さんが、4月1日、フリーミッション型の飯館村地域おこし協力隊に着任しました。

アメリカの大学で心理学を学び、ニュージーランドに移住して大学院に進んだ小幡さん。修了後も同国で、臨床アートセラピーのセラピストとして長く活躍していました。

郡山市在住のご両親が3年余り飯館村で二地域居住をしていた時期に村を訪れ、強く惹かれたことがきっかけに。昨年、移住を検討する中で、元協力隊の横山梨沙さんと知り合い、そのサポートを受けて協力隊への応募を決意しました。「飯館村内外の人々の心と体のケア、そしてWell-being(身体的・精神的・社会的によい状態にあること)を、アートセラピー、ダンスムーブメントセラピー、身体心理セラピー、心理カウンセリング、ボディワークのセッションやワークショップの提供で支えたい。また、もうすでに活躍されている団体のお手伝いを通じてサポートがしたい。まずは村のことをいろいろと勉強して、私にできることを少しずつ形にしていきたいと思っています」。



「人と自然が素晴らしい村」と語る小幡さん。「出会う皆さんから元気をいただいています。また、お気に入りの虎捕山へは何度も登っているそう。ダンスや和太鼓など趣味も多彩です。」

4月の村の動きと主なできごと

- 〔3月〕
- 31日・長泥曲田地区の一部で避難指示解除
- ・飯館村消防団退団辞令交付式(村役場)
- 〔4月〕
- 1日・飯館村役場職員辞令交付式(交流センター「ふれ愛館」)
- ・飯館村消防団辞令交付式(交流センター「ふれ愛館」)
- 2日・転入教職員着任式(村役場)
- 4日・鳥獣被害対策実施隊委嘱状交付式(村役場)
- ・春の全国交通安全運動に伴う出動式(南相馬市・ジャスマール)
- 7日・いいたて希望の里学園 入学式(いいたて希望の里学園)
- 7/15日・交通安全啓発活動(村内各所)
- 8日・ままでの里のこども園 入園式(ままでの里のこども園)
- 9日・相馬看護専門学校 入学式(相馬看護専門学校)
- 20日・飯館村消防団春季検閲式(飯館分署駐車場)
- 21日・第2回飯館村第7次総合振興計画策定推進委員会(村役場)
- 22日・行政区長副区長会議(交流センター「ふれ愛館」)
- ・自衛官募集相談員委嘱状交付式(村役場)
- ・文化財保護審議会(交流センター「ふれ愛館」)
- 23日・定例教育委員会(村役場)
- 24日・いいたてスポーツクラブ総会(いいたてスポーツ公園)
- ・飯館村スポーツ推進委員会(いいたてスポーツ公園)
- 25日・「花の里なごころ 環境再生情報ひろば」開所セレモニー(長泥地区現地)
- 27日・「第44回春日部藤まつり」出展(埼玉県春日部市)

飯館村消防団の団長に川村仁さんが就任しました

川村仁さん(関根・松塚)が、4月1日付で、飯館村消防団の団長に就任しました。

川村さんは、昭和57年に入団し、昨年度までは団の副団長を務めていました。「住民の皆さんの安心・安全な生活の一助となるよう努めていきます。村民歌にあるように“山うるわしく、水清らかな”この美しい故郷を守っていけるよう、団員一丸となって取り組んでいきたいと思っています」と決意を話していました。

※写真は春季検閲式(P15)にて撮影。



飯館駐在所の駐在さんを紹介しします

南相馬警察署・飯館駐在所に、安齋晴夫所長が着任しました。安齋所長は二本松市の出身で、県内の交番、駐在所の勤務経験が豊富です。村民との対話の中できちんと場所が分かるよう、着任直後から村内を巡り、地名と道路を確認しているそうです。「村民の皆さんの協力をお願いすることも多々あると思います。この地に慣れ親しみながら、皆さんと仲よくやっていきたいです」と話されていました。

駐在所は巡回などにより不在となる場合があります。事件・事故などの通報は、まず110番へお願いします。



「ウルトラ警察隊」の拠点がセンター地区に移りました

これまで交流センター「ふれ愛館」隣の多目的集会所内に設けられていた「ウルトラ警察隊」の拠点が、今年度から、いいたてクリニック横の建物に移転しました。

「ウルトラ警察隊」は、被災地の治安維持にあたるため、全国から福島県内に特別出向している警察官で編成されています。パトロールなどの警ら活動の他、地域住民とのふれあい活動も行っています。

被災地に想いを寄せ、ご尽力くださる隊員の皆さん、本当にありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。

こちらの拠点は、隊員の皆さんが、村内でパトロールなどを行う際に活用されます。

